



キリン食生活文化研究所

2019年8月13日  
レポート vol.79

---

～あなたのくらしのアンケート～  
**家事の外部化**

# サマリー

## あなたは家事代行サービスを利用したことがありますか？

Q家事代行サービスを利用したことがありますか？

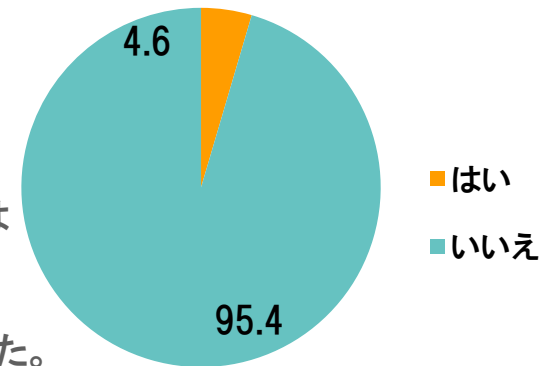
キリン食生活文化研究所は、「家事の外部化」について調査を実施(2019年6月11日～18日、全国、ウェブ調査)、男女20～79歳計14,503名の方の回答をまとめました。

家事代行サービスを利用したことがある人は4.6%、定期利用している人は0.7%と、利用経験のある人はまだ一部という結果でした。利用経験のある人は、「経済的にゆとりがあるが時間的にゆとりが無い」人が多くなっていました。

お金を払ってでも手伝ってもらいたい家事としては、「水回りの掃除」「庭・植物の手入れ」が上位に来ている一方で、「洗濯・アイロンがけ」「片づけ・整理収納」のような特にプライベートなものに関する家事は家族以外には任せたくないと感じている人が多かったです。

家事代行サービスの利用経験がある人の利用シーンとしては、自分では掃除がしづらい場所・手間のかかる場所の掃除や、時間・体力的に余裕がないときの利用が多く挙げられていました。サービスを利用して生まれた時間の使い方としては、趣味や休息などリフレッシュに充てるという回答が多く挙げられていた一方で、時間が生まれるわけではないという意見もありました。

このレポートが家事への向き合い方を考えるきっかけになれば幸いです。

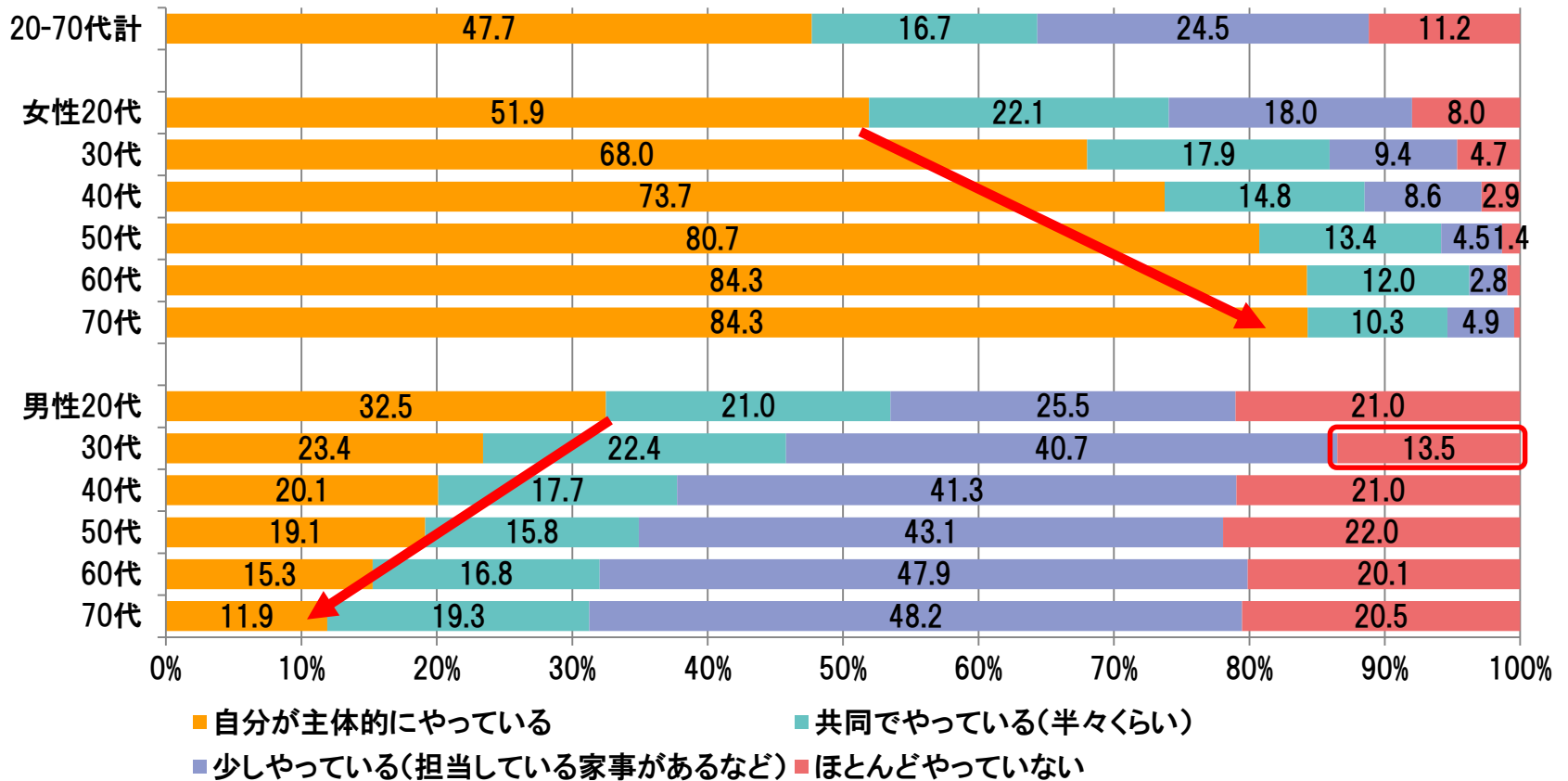


■ はい  
■ いいえ

## Q.あなたは現在どの程度家事に関わっていますか？

女性は年齢が上がるほど家事への関与度が上がる一方で、男性は年齢が上がるほど関与度が下がる。男性は年代によらず「ほとんどやっていない」が20%程度となっているが、30代だけは13.5%と他の世代と比べて下がっている。

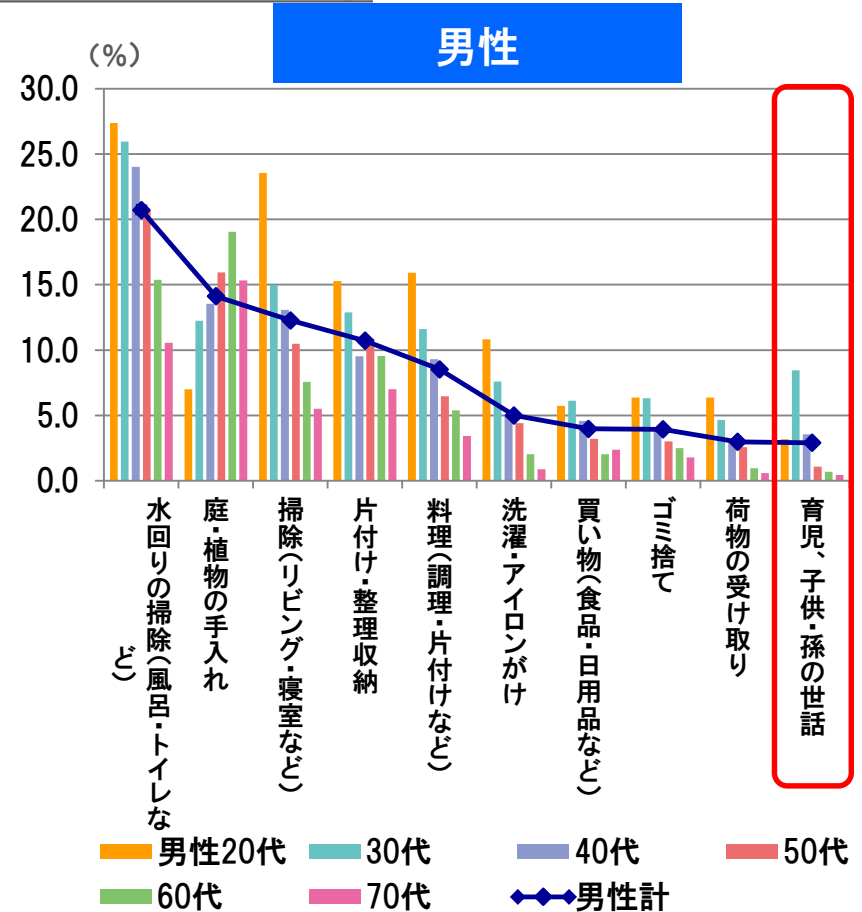
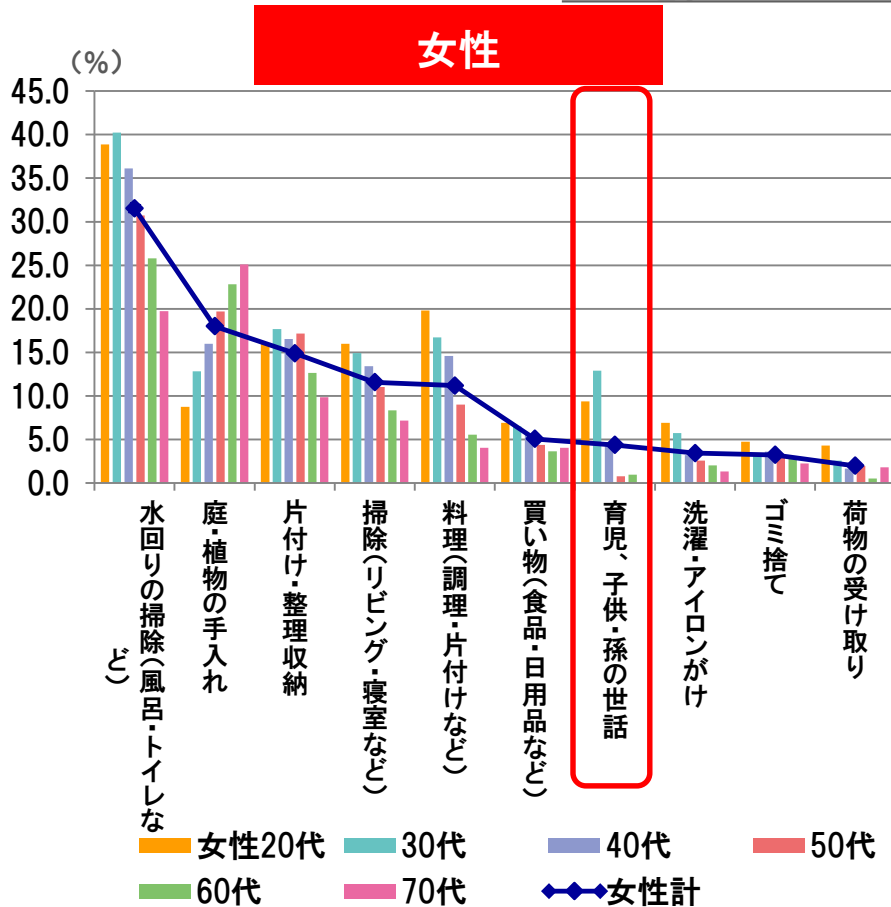
### 家事への関与度



# Q.日々の家事で家族以外にお金を払ってでも手伝ってほしいこと

若い世代を中心に「水回りの掃除」、高齢の世代を中心に「庭・植物の手入れ」が多く、全体として上位となっていた。「掃除」「片づけ」「料理」などは20代男性が際立って高い。また、若い子供を持つ家庭の多い20～30代では、男女共に「育児」についてもお金を払ってでもサポートしてほしい人が一定数いる。

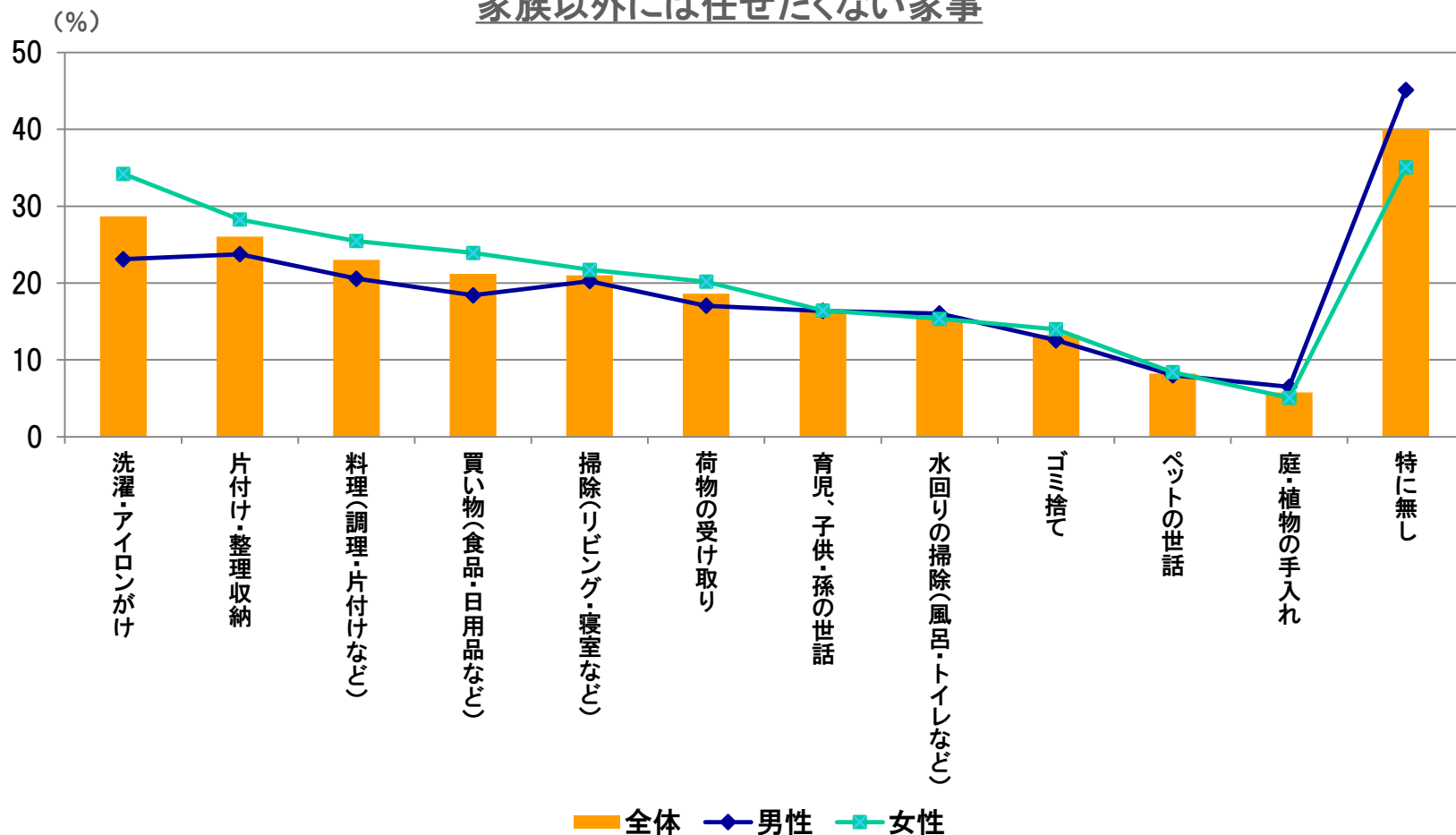
## お金を払ってでも手伝ってほしい家事



## Q.日々の家事で家族以外には任せたくないこと(男女別)

「洗濯・アイロンがけ」「片づけ・整理収納」など、特にプライベートなものに関する家事については他者には任せたくない意識が強く、特に女性でその傾向が強いようだ。また、「料理」や「買い物」のような食関連のものについても女性の方が他者に任せたくない意識が強い。それ以外については大きな男女差は見られなかった。

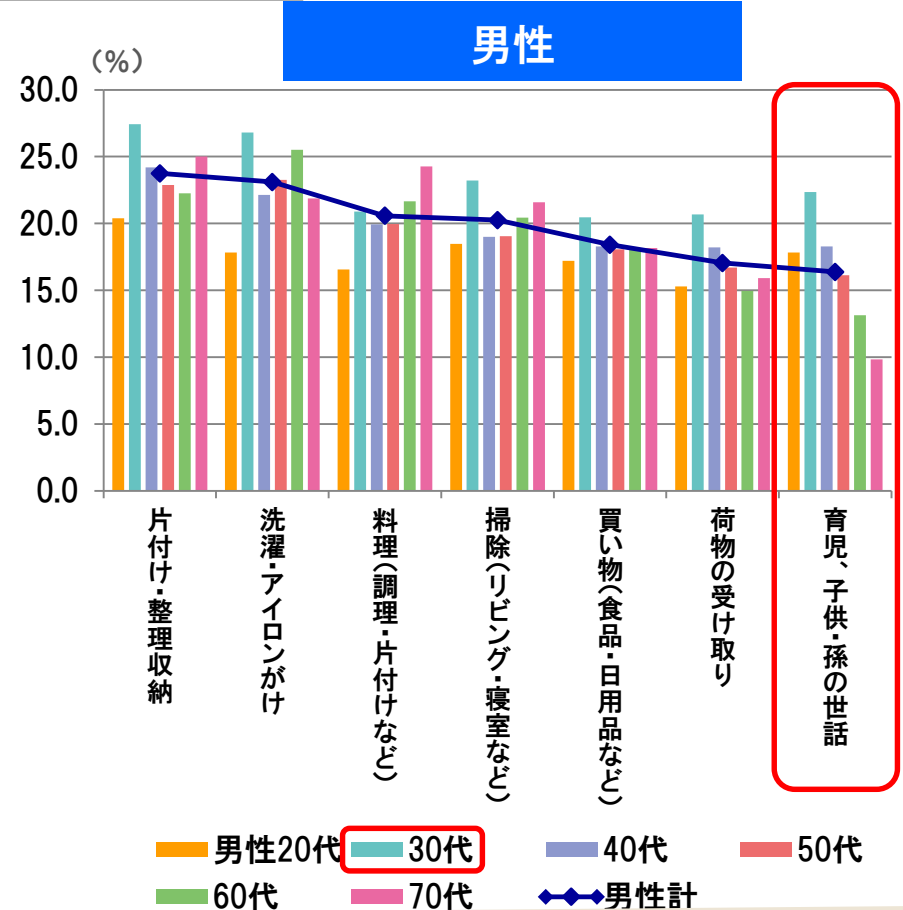
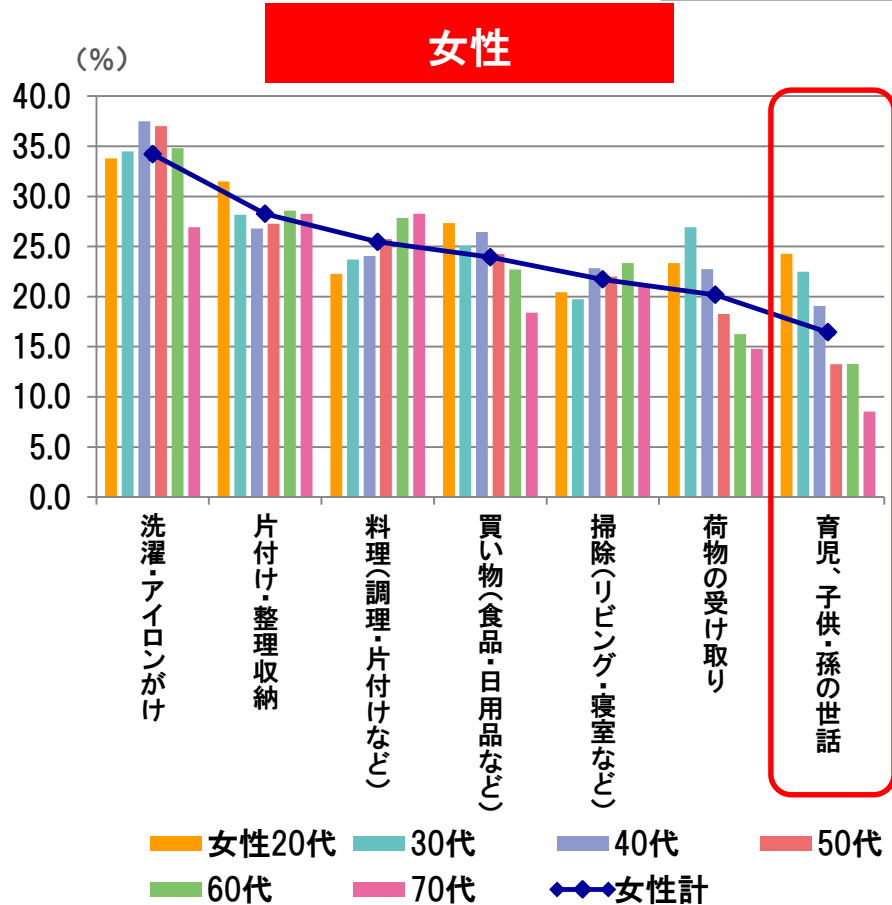
### 家族以外には任せたくない家事



## Q.日々の家事で家族以外には任せたくないこと(性年代別)

性年代別でみると、男性は30代が他の世代と比較して多くの家事を家族以外には任せたくないと感じている一方で、女性30代には「荷物の受け取り」を除きそのような傾向はみられない。「育児」については男性は30代で大きく上がる一方、女性は20代がピークで以降下がる傾向にある。

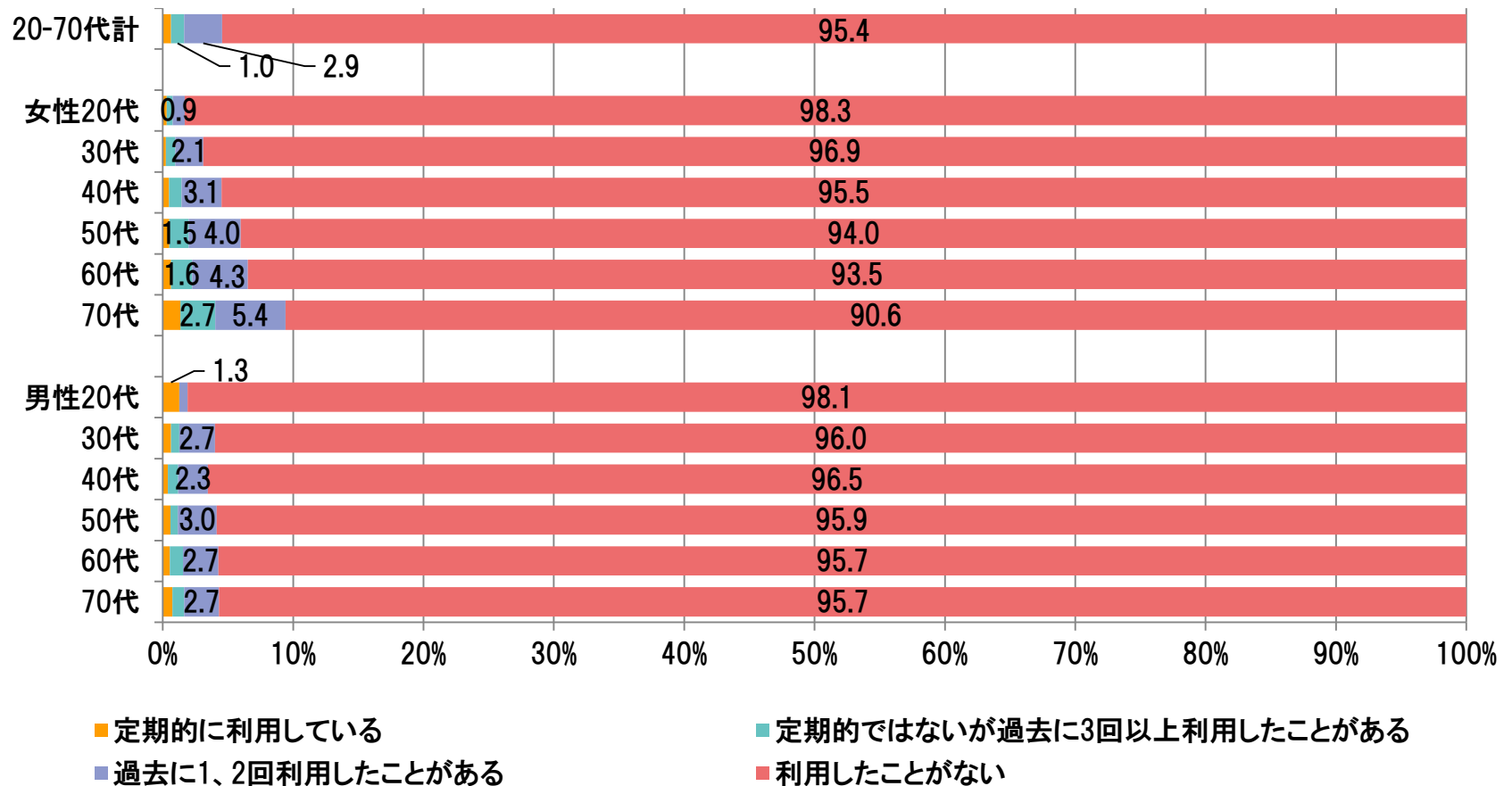
### 家族以外には任せたくない家事



## Q.家事代行サービスを利用したことがありますか？

全体の利用経験割合は4.6%（定期利用:0.7%、過去に3回以上利用:1.0%、過去1,2回利用:2.9%）であり、まだ家事代行サービスの利用経験のある人は少ない。女性は年齢が上がるにつれ利用経験がある人が増えるのに対し、男性は30代で増加するがそれ以降はあまり変化がない。

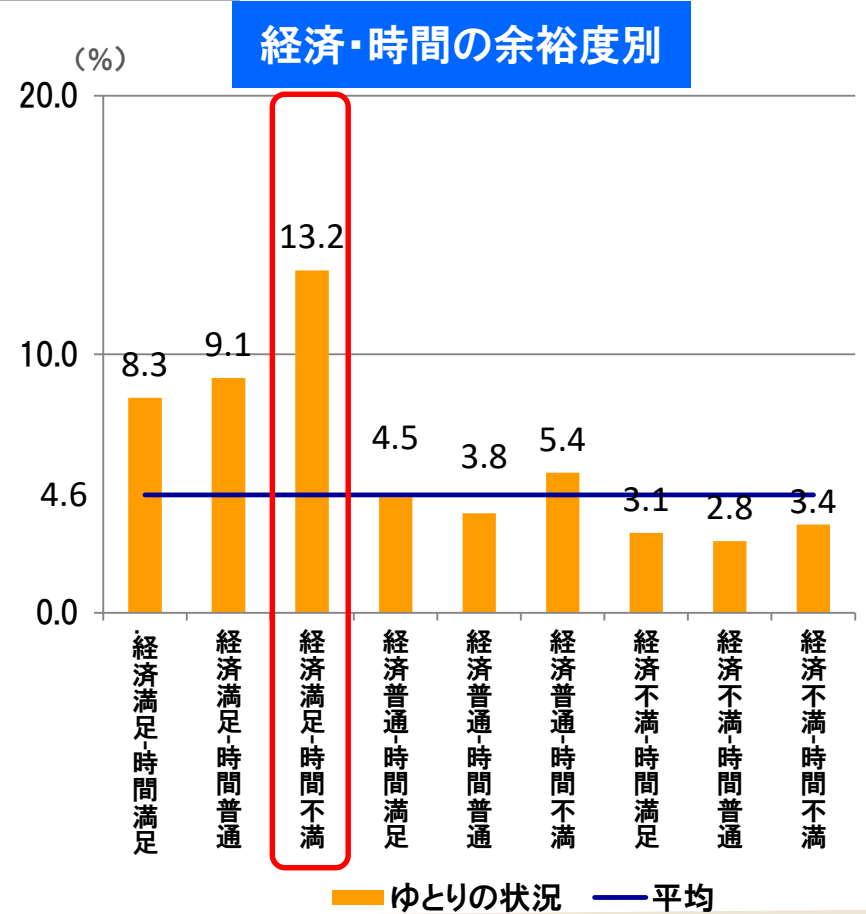
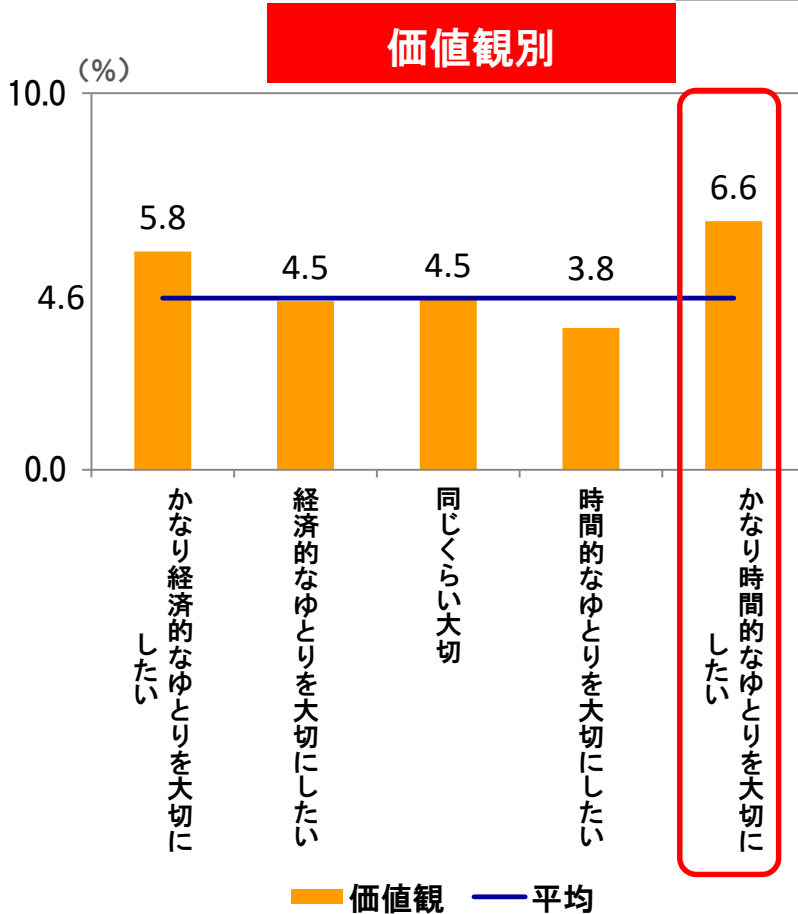
### 家事代行サービスの利用経験



# Q.家事代行サービスはどのような人が利用している？

どのような価値観の人が利用したのかを見ると、「かなり時間的なゆとりを大切にしたい」と考える人の利用経験が高かった。また、実際の生活の中での時間的・経済的ゆとりの状況と合わせてみてみると、「経済的にゆとりがあるが時間的にゆとりが無い」人の利用経験が際立って高かった。

### 家事代行サービスの利用経験





## Q.家事代行サービスをどのような時に利用しましたか？（自由回答）

自分でやるには難しいことや手間がかかることを依頼している人が多かった。また、仕事や子育てなどで時間的・体力的に厳しいときの利用も見られた。少数ではあるが、プレゼントとして家事代行サービスを贈っている人も見られた。

### 家事代行サービスを利用した状況（自由回答）

レンジフードなど面倒かつ特集な技能が必要な部位。（30代男性）

お風呂・台所や洗面所の汚れが目立ってきたので依頼しました。（60代男性）

年に一度の大掃除としてお願いする。（50代男性）

忙しく、同居の両親の世話ができなかった時。（60代男性）

妻が出産した後1か月ほど。（30代男性）

妻の誕生日にプレゼントとして、キッチン回り、バスルームの掃除を依頼しました。（60代男性）

掃除しづらい・  
汚れ目立つ場所  
の掃除

引っ越し・大掃除  
など

時間が  
取れない時

妊娠中・子育て中

プレゼント

エアコンや換気扇など難しいものをプロにお願いしました。（20代女性）

引っ越し前に念入りに掃除してもらい、プロのやり方を見てみたいと思ったとき。（50代女性）

仕事が忙しく家事に手が回らない時に依頼した。（40代女性）

まだ、子供が小さかった頃に保育園や塾の送迎を週に1度お願いしてました。（40代女性）

子が乳児の間、買い物・調理・掃除代行を2週間くらい頼みました（50代女性）

自分の誕生月のプレゼント。（50代女性）

## Q.家事代行サービスで生まれた時間を何に使う？(自由回答)

生まれた時間を趣味や休息などリフレッシュの時間に充てたり、他のやるべきことに充てる人が多かった。一方で、家事代行の最中は家にいなければならないため時間が生まれるわけではないという意見や、そもそも自分ではできないことやプロの技術を求めており、時間が目的ではないという意見も一定数見られた。

### 家事代行サービスで生まれた時間の使い方 (自由回答)

プライベートにて、息抜きが出来て少しでもストレス解消になりました。(50代男性)

家族団欒が持てる。気分的にリラックスできる。(60代男性)

その時に一番必要と考える事に十分時間を取ることができる。(60代男性)

自分でやれないことを頼むので特に時間の余裕は生じない。(60代男性)

短時間ですし、逆に家にいなきゃいけないような感じがします。(50代男性)

時間というよりも自分では難しいことをやってもらうことが目的。(40代男性)

好きなことをして  
リラックスする

もっと時間をかけ  
たいことに集中

時間が生まれる  
わけではない

時間よりも  
プロの腕が目的

ペットとゆとりをもって過ごす。自分をリフレッシュできる過ごし方にあてる。(40代女性)

だいたい3~4時間かかりますので、ゆっくりDVDや録画してあった映画を見たりしています。(30代女性)

きちんとした食事を丁寧に作る。忙しいと食事がおろそかになって必ず体にガタがくるから。(40代女性)

家を離れる事は出来ないし、やはり観ていないといけないので、特に時間は発生しない。ただ、体力面の疲れの軽減ときれいになった満足感を得られる。(50代女性)

時間ではなく技術と結果を買ったので。(40代女性)

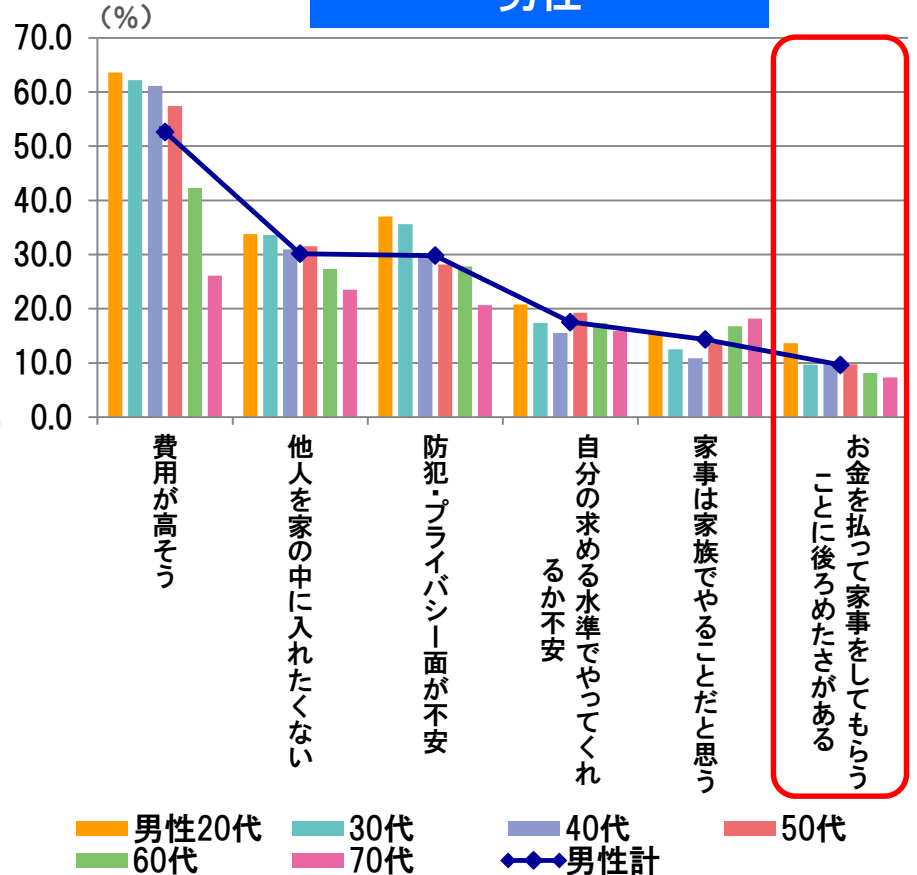
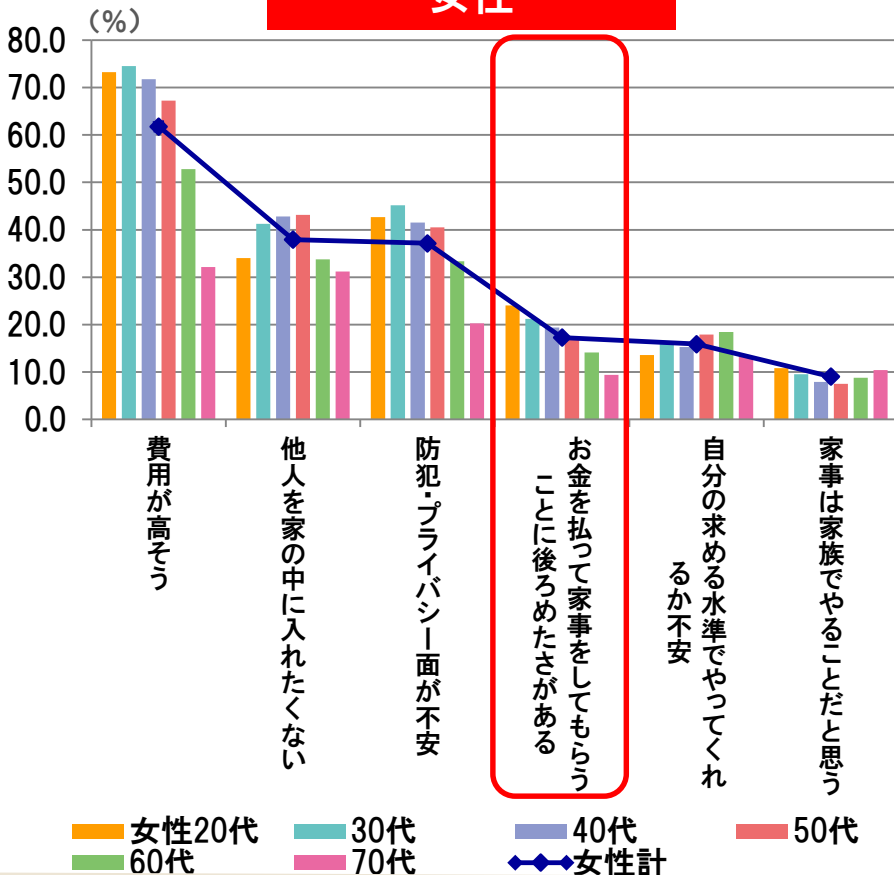
# Q.家事代行サービスを利用しない理由は？

費用面やプライバシーに関する懸念点が主な理由として挙がっていた。「お金を払って家事をしてもらうことに後ろめたさがある」は20代が最も高く、年代が上がるごとに下がっている。

## 家事代行サービスの利用経験

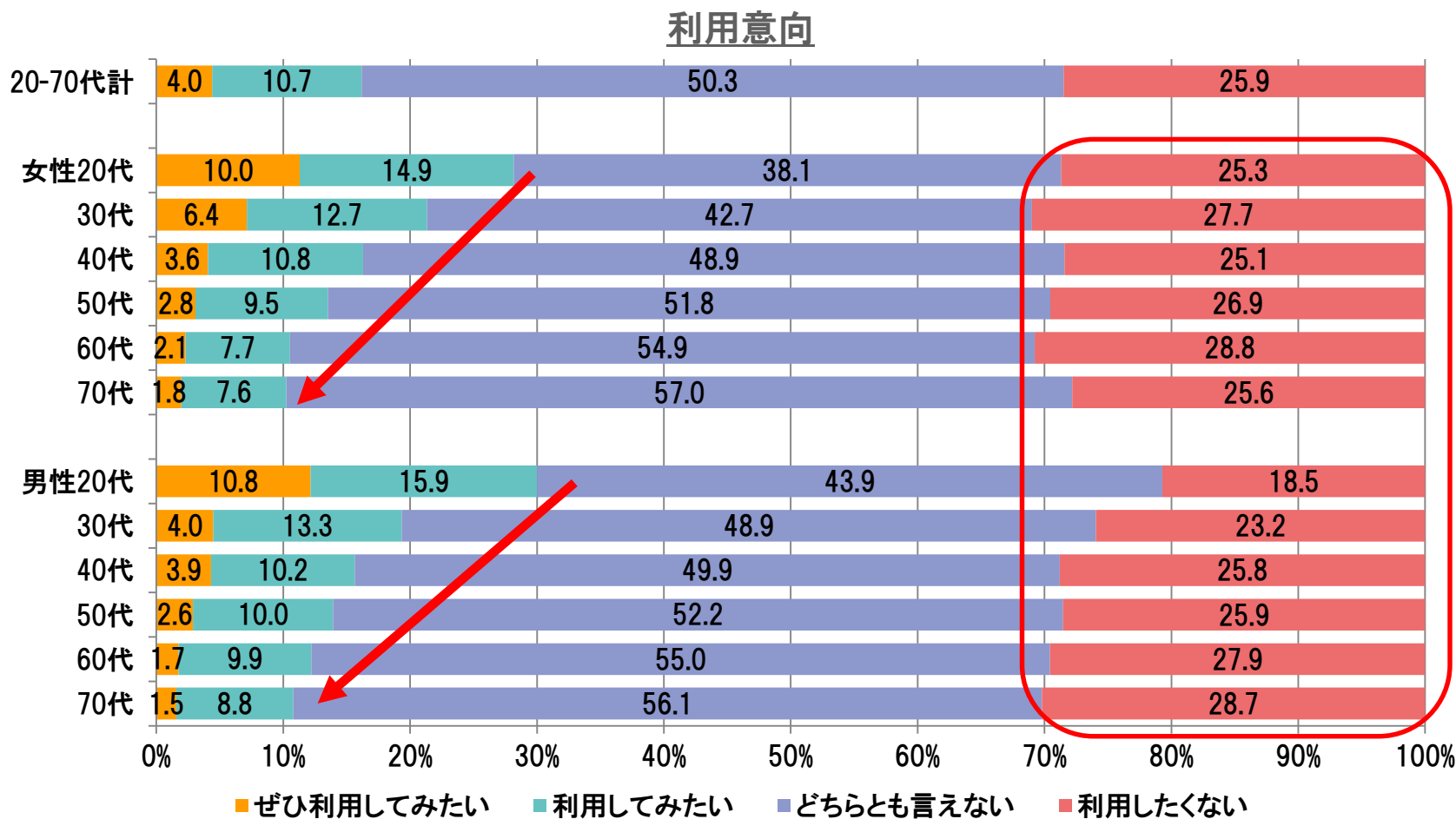
**女性**

**男性**



# Q.もし、お金は介さずに近所の人と家事の助け合いを簡単に行えるアプリやサービスがあったら？(性年代別)

性年代別で見ると、男女ともに若いほど利用意向が高く、年代が上がるほど低くなっている。一方で、「利用したくない」割合については20代男性のみ少々低いものの、男女ともに年代関係なく25%程度となっている。



# Q.もし、お金は介さずに近所の人と家事の助け合いを簡単に行えるアプリやサービスがあったら？(生活余裕度別)

生活における時間的・経済的ゆとりの状況別に見てみると、時間的・経済的共に「大変満足」「不満」の両端の人の利用意向が高い傾向にあった。一方で「利用したくない」という人は時間的・経済的なゆとりの状況に関わらず25%前後だった。

